

音楽学部早期教育リサーチセンター専任教員(ヴァイオリン)の公募について

1. 採用職名 准教授または講師
2. 所属 早期教育リサーチセンター
3. 専門分野 ヴァイオリン
4. 採用人数 1名
5. 担当科目等 早期教育リサーチセンターの所掌する、藝大ジュニアアカデミー（原則として月2回、隔週の日曜日に開講）早期教育プログラム等におけるヴァイオリン実技教育、運営業務。
音楽学部・大学院音楽研究科および附属音楽高等学校におけるヴァイオリン実技教育、研究指導、オーケストラ、室内楽関連科目の指導。（学務・学部運営業務等に携わる場合がある。）
6. 給与 本学規定（年俸制）による。
7. 応募資格 (1) 大学院修士課程修了、または、これと同等以上の能力及び実績があること。
(2) 授業と学内業務に支障のない日本語能力を有すること。
(3) 採用後、通勤可能範囲に居住できること。
8. 採用予定日 平成29年（2017年）10月1日
※東京藝術大学の規定により、定年（67歳）を上限として准教授は10年、講師は5年の任期が付される。（ただし再任可。）
9. 提出資料 (1) 履歴書（写真貼付）（E-mailアドレスなど確実な連絡方法を明記。）
(2) 演奏活動等業績書（演奏実績・コンクール受賞歴等、A4サイズ書式自由。）
(3) 第二次選考で演奏する曲目
(4) 小論文「本学において実現したい弦楽の教育と研究について」（1200字程度。書式自由。ただし日本語に限る。）
(5) 最終学歴を証明する書類（卒業証明書、修了証明書等。外国語の場合は日本語訳を添付すること。）
(6) 第一次選考結果の通知のための返信用定形封筒（送付先を明記の上、返信用切手を貼付したもの。）
※提出された個人情報、教員採用に関する業務・連絡・手続き以外の目的に使用することはない。
※希望者には提出資料を返却する。返却を希望する場合は、必要な額の切手を貼付し、送付先を明記した返信用封筒を同封すること。宅配便利用の場合は、送付票（着払い）に記入の上、返信用封筒と共に同封すること。
10. 選考方法等 (1) 第一次選考：書類選考（6月12日の予定。選考結果は書面にて通知する。）
(2) 第二次選考：第一次選考通過者に対して、演奏審査、模擬レッスン（レッスン学生は本学で準備する。）面接を行う予定。日程は7月3日から8日の間に設定。大学と第一次選考通過者と調整の予定。ピアニストは各自同伴する事。詳細は、第一次選考結果と併せて通知する。旅費は自己負担となる。
※最終選考結果は9月中旬に通知予定。
※審査内容等の選考過程は一切公表しない。
11. 第二次選考演奏課題 (1) J.S. バッハの無伴奏ソナタ・パルティータより任意のひとつの楽章
(2) W.A. モーツァルトの任意のヴァイオリン協奏曲より第1楽章（カデンツァなし）
12. 応募期限 平成29年6月9日（金）必着

13. 提出先 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8
東京藝術大学音楽学部庶務係 宛
※提出書類は「書留」とし、封筒表面に「早期教育リサーチセンター教員（ヴァイオリン）応募書類在中」と朱書きすること。
14. 問合せ先 東京藝術大学音楽学部庶務係（担当：藤原）
Tel: 050-5525-2302
Fax: 03-5685-7784
E-mail: fujiwara@off.geidai.ac.jp